

報道関係者各位

**数々の作品での共演を経て、ついにCMでも初共演！すでにお互いの信頼感は抜群?!****山本耕史さんと磯村勇斗さんの仲良しコンビが新・パスタ調理に挑戦**

味の素(株)「パスタキューブ™」新 TVCM「ふたりのパスタ同好会」篇 3/21 (木) より公開

**長回しワンテイク撮影でフライパンのパスタを食べ切ってしまうハプニングも！  
インタビューでは、子どもたちとの家族パーティーや、撮影現場の差し入れにも最適と太鼓判**<https://www.ajinomoto.co.jp/pastacube/>

味の素株式会社(社長：藤江 太郎 本社：東京都中央区)は、フライパンひとつで簡単に具たっぷりのおいしい手作りパスタを楽しめるキューブタイプのパスタ向け調味料「パスタキューブ™」の新TVCM「ふたりのパスタ同好会」篇を2024年3月21日(木)より全国で放映します。

今回のCMでは、イメージキャラクターとして俳優の山本耕史さんと磯村勇斗さんを起用。フライパンで具材を炒めた後、そこに麺と水と「パスタキューブ™」を加えてぐつぐつ茹でるだけという驚きのパスタ調理に楽しく挑戦します。

**■ 山本耕史さん・磯村勇斗さんのほっこりするシーンが満載の新CM！**

本CMでは、山本耕史さんと磯村勇斗さんが「パスタキューブ™」を使った具たくさんペペロンチーノ作りを楽しむ様子が描かれています。研究者気質でレシピ確認担当という設定の山本さんと、感覚的に味や香りを大切にするタイプで調理担当という設定の磯村さん。これまでのパスタ作りの常識を覆すような「パスタキューブ™」の画期的な調理方法にワクワクを隠しきれません。

また、本CMと同時に、共演の多いおふたりだからこそその“仲睦まじい様子”や“撮影を和気あいあいと楽しむ様子”がわかるメイキング動画、インタビュー動画も公開します。

**CMストーリー**

初めて「パスタキューブ™」で調理するのが楽しみではない磯村さんが、「いっちゃいまーす！」とパスタをフライパンに投入するシーンからスタート。その隣で山本さんも、パッケージを見つめながら「こんなレシピは初めてだ……。」と期待を膨らませます。山本さんが「パスタキューブ™」を投入すると、フライパンの中でぐつぐつ煮えながらおいしそうにでき上がっていくパスタ。その後、完成したパスタをふたりでおもむろに頬張る姿が描かれます。最後にはあまりの美味しさに、思わず山本さんから「シェフを呼んでください！」という言葉が飛び出すほど。終始ふたりで笑い合いながら、「パスタキューブ™」を使ったパスタづくりを楽しむ様子が描かれています。



## ■ TVCM 概要

タイトル : 「ふたりのパスタ同好会」篇 (30秒・15秒)

出演者 : 山本耕史、磯村勇斗

放映開始日 : 2024年3月21日 (木)

放映地域 : 全国

## ■ 撮影エピソード(メイキング)

### ・料理から筋トレまで！仲が良いふたりのトークは途切れることなく盛り上がる！

最初のコンテ説明で、材料は計量カップでしっかり分量をはかるタイプの人物設定だと説明を受けた山本さんの反応に現場には笑いが。磯村さんがテンポよくツッコミを入れるなど、終始おふたりの仲の良さが現場に伝わり、温かい雰囲気撮影は進んでいきました。撮影の合間には、共通の趣味である料理から、筋トレ、お芝居の話など、共演経験のある山本さんと磯村さんならではの盛り上がりで会話が途切れることはありませんでした。



## ・長回しワンテイクで、「パスタキューブ™」を使って調理したフライパンが空っぽに!?

撮影ではできたてのパスタを美味しくそうに頬張っていたおふたりでしたが、監督がカットの声をかけず、カメラも回しっぱなしにしたところ、何と2人前のパスタを作っていたフライパンがワンテイクで空っぽになってしまうというハプニングも!「ペロッと食べちゃうな。ペロンチーノだけに」というおやしギヤグも磯村さんから飛び出しつつ、無事OKテイクとなりました。



## ・相性抜群のふたりはセリフもアドリブの掛け合いで決定!?!パスタの声を「熱いよ〜」と山本さんが代弁!

決まったセリフはいくつかあるものの、それ以外のリアクションや掛け合いは、おふたりによるアドリブで行われました。「パスタキューブ™」を入れる時の効果音を「ぼちゃん」と言ってしまう磯村さん。思わず顔を見合わせて笑います。フライパンのぐつぐつという音に耳をすませるシーンでは、山本さんが「パスタの声を聞いて」とセリフを言うのですが、突然、パスタの声を再現しはじめました。「熱いよ〜」と言いながら笑わせようとする山本さんに、磯村さんも負けじと「地獄だ……」と返し、現場は大笑い。続く食べるシーンでも、パスタを勢いよく食べながらのセリフやリアクションなどはおふたりにお任せ。思わずクスッと笑える掛け合いは必見です。



### ■ 山本耕史さん、磯村勇斗さんインタビュー(一部抜粋)

#### ■ CM初共演なのに新鮮味はゼロ!?!でもお互いの演技への信頼感は抜群!

Q.最近様々な場面で共演が多いおふたりですが、撮影を通じて新しい発見などありましたか?

山本さん：ドラマ以外であんまり絡むことはないから。(CMは)お芝居というか、ドラマの中の役ともまた違うし、もちろん演じる人物のバックグラウンドはちゃんと説明していただいたんですけども、ドラマのときからそうですが、フレキシブルに対応できる俳優さんなので、そこはもう僕もちよっと甘えて、楽しく、過ごせましたね。

磯村さん：いやもうやっぱり山本さんの柔軟性というか、やっぱり走らせたらいくらでもいろんな形で走る、その山本さんのお芝居のすごさは、他の作品のときも感じましたが、今日もやっぱりすごかったですね。それを受ける側も楽しいですね。乗っかるか、突っ込むか、みたいなのところとか。あとは筋肉の話になると、毎回新しい話をいただけるんで、すごく勉強になってますね。

Q.カメラが回ってない間は、筋肉の話を?

磯村：そうなんです。

山本：結構、筋トレの話をしてましたね。

磯村：8割は。

山本さん：本当にこういうキッチンで（の撮影）というのも、割とドラマでもずっとやってきたところがあるので、なんか、あえてそっち（ドラマ）に見えないようにちょっとしなきゃなとか、ご存知の方がいるとすればね。それでも（今日の撮影は）どういうふうにしていいのかっていうのが、逆にちょっと探ったところがありましたけども。そうそう、今もドラマ一緒なんですよ。この間も同じシーンを撮ったりして、最近、常に一緒なので、確かに新鮮さはゼロだね笑。

## ■最近買ったものは圧力鍋!?料理に詳しくすぎるふたりのトークが炸裂!

Q.今回、“ Pasta界のNew入り”というワードが印象的に使われていますが、最近手にした新しいものや出会いなどありますか？

磯村さん：あ、俺、あります！僕は圧力鍋を買ったんですよ。ちゃんとガスで使う圧力鍋。角煮をまず作りましたね。一番わかりやすいかなと思って。早くて便利だなと思いましたね。

山本さん：年取ってくると、新しいものとの出会いが本当に少なくなってくるんだけど……。なんだろうな。最近、やっぱり子どもが新しくいろんなものを仕入れてくるっていうか。最近、けん玉とかね、子どもがやりたいって言って。僕、けん玉初段、持ってるんですよ。でも全然できなくなってるから、必死に練習しています。

## ■「Pastaキューブ™」の使い道についてのアイデアも！山本さんはキャンプで！

Q.今回、“ Pasta界のNew入り”の（「Pastaキューブ™」を使った）新しい調理方法を体験していただきましたが、実際にどういった場面で使ってみたいですか？

磯村さん：短時間でさっと作れちゃうから、やっぱり人がたくさん集まる時とかいいですね。

山本さん：キャンプとかやんないの？キャンプとかよさそうだよな。調味料とかもっていかなくていいから、「Pastaキューブ™」を小脇に抱えていけるからね。

磯村さん：あれ小脇にかかえていくんですか。(笑) 2人前持っていけますね。

## ■現場で80人に振る舞いたい!?山本さんから「絶対に作らないでしょ笑」とツッコミも

Q.「Pastaキューブ™」を使ったPastaを振る舞うとしたら、どなたに振る舞いたいですか？

山本さん：それはやっぱり家族かな、僕は。家にパパ友ママ友みたいな人たち、子どもたちも遊びに来るから、そういうときに、1品、2品、あれで増やせるから。全部を同時に出すのって結構、技がいるんですよ。いろんなことを考えながら、これやって、これをあとで火を通してとか。でもあれだったら、そのPastaの時間だけ、Pastaの茹で時間プラス炒める時間だけだから、すごくわかりやすい。だからあと何分後で2品同時に作れるとか。だから家族とか、人数が多いときがいいかな、やっぱり。80人ぐらい……？

磯村さん：僕は、現場のケータリングとか……？簡単に作れちゃうんで、Pastaの差し入れとかいいなって。

山本さん：絶対作らないでしょ？

磯村さん：いや、作りますよ。責任持って。

## ■出演者プロフィール

### 山本耕史



1976年生まれ、東京都出身。

1987年ミュージカル「レ・ミゼラブル」日本初演にて舞台デビュー。1993年に出演したテレビドラマ「ひとつ屋根の下」は大きな話題となり、その後2004年大河ドラマ「新選組！」土方歳三役で世間の注目を集める。その後も幾多の舞台、映像等で幅広く活躍中。近年ではドラマ「きのう何食べた？」シリーズ（2019年～）、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」（2022年）、映画「シン・ウルトラマン」（2022年）等の話題作にも出演。現在放映中のTBS系列「不適切にもほどがある！」への出演の他、4月期の日本テレビ系列「花咲舞が黙ってない」への出演も決定している。

## 磯村勇斗



1992 年生まれ、静岡県出身。

2015 年テレビドラマ「仮面ライダーゴースト」で頭角を現し、その後 NHK 連続テレビ小説「ひよっこ」で注目を浴びる。主な出演作に大河ドラマ「青天を衝け」、Netflix「今後の国のアリス シーズン 2」、「サ道」シリーズ、映画「ヤクザと家族 The Family」、「劇場版 きのう何食べた?」、「PLAN75」、「ビリーバーズ」など。23 年は、映画「東京リベンジャーズ 2. 血のハロウィン編 (-運命- -決戦-)」、「最後まで行く」「波紋」「渇水」「月」「正欲」が公開され、第 97 回キネマ旬報ベスト・テン助演男優賞、第 47 回日本アカデミー賞最優秀助演男優賞を受賞。現在、ドラマ「不適切にもほどがある！」に出演中のほか、待機作に主演映画「若き見知らぬ者たち」、「八犬伝」(10 月公開予定)がある。

### ■トレインチャンネル施策

3 月 25 日(月)~3 月 31 日(日)にて山手線・横須賀線・総武快速線内で「パスタキューブ™」の作り方動画が放映されます。移動中眺めているだけで「パスタキューブ™」の魅力が伝わる内容となっております。

※駅および駅係員へのお問い合わせはご遠慮下さい。

※一部で放映されない場合があります。



### ■商品概要

「パスタキューブ™」は、日本初のキューブタイプのパスタ用調味料です。〈うま辛ペロンチーノ〉と〈香ばし和風醤油〉の 2 品種を全国発売中。どんなご家庭にもぴったりでおすすめる 3 つのポイントがあります。

1. フライパンひとつで簡単にパスタが完成すること。フライパンひとつで具材を炒めた後、そこに麺と水とキューブを加え、水分をとばしながら茹で上げるだけでおいしいパスタが完成します。これにより、調理や洗い物にかかる手間も減らすことができます。
2. キューブひとつで、1 人前の本格的なおいしさのパスタが作れること。キューブにぎゅっと詰まったうま味や麺が具材とよく絡み、本格的な味わいに仕上がります。
3. 自分好みの具たくさんパスタが作れること。どんな具材とも合わせやすいので、お好みの具材を沢山入れて、手軽においしく仕上げることができます。



### ■味の素グループ概要

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス®で、人・社会・地球の Well-being に貢献し、さらなる成長を実現してまいります。味の素グループの2022年度の売上高は1兆3,591億円。世界36の国・地域に拠点を置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2023年現在)。詳しくは、[www.ajinomoto.co.jp](http://www.ajinomoto.co.jp)をご覧ください。

Eat Well, Live Well.

